

2025 年度 NEXUS 活動報告

2025 年度は、1 年生 2 名、2 年生 10 名、3 年生 2 名、4 年生 2 名の計 16 名で活動しました。

第 2 回 International Day では、茶道・書道・けん玉といった日本文化体験ブースを企画しました。学生たちは準備から運営まで主体的に関わり、海外の学生や地域の方々と一緒に楽しみながら交流を深めました。多様な価値観に触れる中で、それぞれを尊重することの大切さを学ぶ機会となりました。

また、2024 年度に NEXUS のメンバーと国際交流委員の教員が共同で行った研究「大学病院における外国人患者への支援に関する調査」の成果が、英語論文 “*Survey on Support for Foreign Patients at a University Hospital*” として、*Bulletin OMPU* (Vol.71_1) に掲載されました。この取り組みは、国際化が進む医療現場において、外国人患者が安心して医療を受けられる環境づくりについて考える貴重な学びの機会となりました。

これまでの活動での学びを踏まえ、大学病院看護部の協力のもと、「大学病院における外国人患者向けパンフレット」の作成も進めています。

さらに、社会貢献・SDGs 推進室主催「第 1 回 学生社会貢献・SDGs 活動ピッチ発表会」、関西大学主催「SDGs パートナー交流会」、本学第 9 回看護研究会において、International Day の取り組みや *Bulletin OMPU* への投稿活動など、NEXUS の活動について発表を行いました。

また、国際交流活動に関心を持つ卒業生が卒業後も交流を継続し、経験やネットワークを活かしてキャリア発展や国際的視野を広げることを目的として、NEXT(Nursing Experience X Take over)を立ち上げました。今年度は卒業生 5 名が参加し、定期的にオンラインミーティングを開催しました。2026 年 3 月 7 日には Home Coming Day を開催し、NEXUS メンバーおよび国際交流委員と交流を行いました。

「大学病院における外国人患者への支援に関する調査」のリンクはこちらから↓

https://ompu.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=100&sort=custom_sort&search_type=2&q=83





